

書店 の 現状



株式会社 豊川堂
代表取締役社長 高須 大輔

自己紹介

高須大輔 (45) 高須家15代 豊川堂6代

1980年10月12日 豊橋生まれ

新川小学校 → 中部中学校

時習館高校 → 甲南大学

2003年4月 株式会社旭屋書店入社

京都店配属

2005年3月 株式会社豊川堂入社

2005年5月 結婚

2015年 代表取締役社長 就任

現在に至る。



「月」 毎月が待ち遠しい...」 少年時代の全盛期、前号の続きが手につかないといったジャンプ中世が得意な100円玉を二枚握りしめ、分厚い雑誌が店頭に積み上げられた馴染みの本屋へ駆け込んだ記憶を、懐かしく思ふ男性も多いはず。毎週月曜日は本屋の日であった。しかし、そんな街の本屋が次々と街から姿を消しているようだ。世の中はネット社会、情報収集の多くが紙媒体からデジタルに移行している。また、書籍のオンライン販売や電子書籍の普及など、リアル書店を介さない消費形態が台頭。さらに、昨今の物価高騰による値上げの影響で、本を手取り取る方も激減。書店離れに拍車がかかっており、書店業界の市場規模はピーク時の半分以下にまで落ち込んでいるという。

「お」 昔ながらの街の本屋の土と受け継がれてきた。以前は、高須さんご自身が担当していた。この業界は特殊な空間です。足元を車を持つネット書店なんて、早ければ翌日届くかもしれません(笑)。確かにネット書店は強敵ですが、単に本を売るといふだけでは、リアル店舗でしかできないサービスの提供、販売促進、お客様に喜んでもらえる書店づくりを目指しています。

「当」 豊川堂は、来年創業150年を迎える老舗書店だ。1872年、土族や庶民、誰もが教育を受けられると宣言した学制令の発布を機に、版権を購入して教科書を出版、小学校に納めようになったのが「本の豊川堂」のはじまりだ。以降、書籍販売にも乗り出し、郷土の文化と教育の発展に寄与しながら、地域に根ざした書店として確立。豊川堂も業界の例に倣わず、販売現場では出版不振の真只中、高須さんは、この地域に重点を当てた独自の取り組みを進めており、その立脚点は今から10年前に通るという。

「世」 豊川堂は、来年創業150年を迎える老舗書店だ。1872年、土族や庶民、誰もが教育を受けられると宣言した学制令の発布を機に、版権を購入して教科書を出版、小学校に納めようになったのが「本の豊川堂」のはじまりだ。以降、書籍販売にも乗り出し、郷土の文化と教育の発展に寄与しながら、地域に根ざした書店として確立。豊川堂も業界の例に倣わず、販売現場では出版不振の真只中、高須さんは、この地域に重点を当てた独自の取り組みを進めており、その立脚点は今から10年前に通るという。

「当」 豊川堂は、来年創業150年を迎える老舗書店だ。1872年、土族や庶民、誰もが教育を受けられると宣言した学制令の発布を機に、版権を購入して教科書を出版、小学校に納めようになったのが「本の豊川堂」のはじまりだ。以降、書籍販売にも乗り出し、郷土の文化と教育の発展に寄与しながら、地域に根ざした書店として確立。豊川堂も業界の例に倣わず、販売現場では出版不振の真只中、高須さんは、この地域に重点を当てた独自の取り組みを進めており、その立脚点は今から10年前に通るという。

「世」 豊川堂は、来年創業150年を迎える老舗書店だ。1872年、土族や庶民、誰もが教育を受けられると宣言した学制令の発布を機に、版権を購入して教科書を出版、小学校に納めようになったのが「本の豊川堂」のはじまりだ。以降、書籍販売にも乗り出し、郷土の文化と教育の発展に寄与しながら、地域に根ざした書店として確立。豊川堂も業界の例に倣わず、販売現場では出版不振の真只中、高須さんは、この地域に重点を当てた独自の取り組みを進めており、その立脚点は今から10年前に通るという。

高須大輔とは

家族：妻、長男（大1）、次男（高1）、三男（中2）、長女（小6）

両親も同居で、8人家族

趣味：バスケットボール なんでもDIY

自然に戯れ、生き物観察（両生類、昆虫、魚類など）

主な活動：

○地域

NPO法人朝倉川育水フォーラム副理事長 豊橋バスケットボール協会常任理事 豊橋交響楽団理事
豊川市・千歳通商店街副会長 イオンモール豊川同友店会理事長

○教育・行政

豊橋市図書館評議員 新川小学校区地域コーディネーター 小・中学校評議員 PTA役員

○業界

書店新風会副会長・書店新世会会長・本の日実行委員会広報委員長・ど真ん中書店大賞代表
講談社未来研究会理事・朝日新聞出版販売委員・BBM社販売委員

豊川堂（高須家）の歴史

高須家初代七ノ助朝蓮（ともつら）は1577年生まれて、天正年間（約450年前）に美濃土岐一族明智氏から高須姓に改め、吉田城下町（豊橋）に移り住み、味噌醤油製造販売兼質屋「高須屋」を始める。

四代目権左衛門清譽（きよただ）は呉服屋を兼業し、八代目権左衛門教處（のりおり）は味噌醤油部門を廃業して、呉服屋と質屋、小間物屋に絞り込む。

そして、幕末を迎え、大政奉還。債権切り捨てとなり、質屋を廃業。

十代目又八郎光久が明治政府の学制発布（明治5年）とともに文科省から版權を買い、教科書の出版と販売を始めることにしました。これが1874年（明治7年）5月、豊川堂が始まり、151年経過。

豊川堂の経営理念

地域に必要とされる会社であり続けよう。

豊川堂は、郷土の文化と教育の発展に貢献する企業を目指します。

1、私たちは、明治七年の創業より、支えて下さる皆様に感謝し、
より一層の健全な経営に邁進します。

1、私たちは、新しい知識との出会いを通し、
お客様に豊かな人生を提案します。

1、私たちは、笑顔で元気な挨拶をし、
お客様から愛されるよう真心のサービスに努めます。

お客様の喜びが、私たちの幸せに繋がるように、

時代の変化を捉え、挑戦し続けます。

ホコ「ホウセン」1874

**HELLO!
SMILE!
THANK
YOU!**

豊川堂の組織

店売部 本店・カルミア店・セントファール田原店
イオンモール豊川店・イオン豊川開運通店
nido by Honey Bee Project

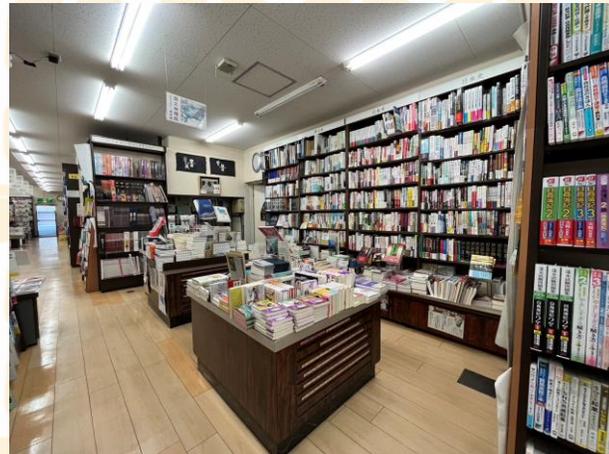
学校外商部 豊橋・豊川・田原・新城・蒲郡の
小学校、中学校、高校、大学、専門学校
教育行政機関

英語教室 本店教室（昭和48年スタート）

出版部 年間数点出版

新しい知識との出会い

本の豊川堂 本店



本の豊川堂 本店

住所：豊橋市呉服町40

電話：0532-54-6688

店舗面積：100坪 4万冊

店長：鈴木庸乃

スタッフ：社員1名・準社員1名・PA10名

配達スタッフ10名

豊川堂創業の地。本店の表は旧東海道で、裏は吉田城のお堀であった。約450年前高須屋が創業した地でもある。それが故に東三河の郷土の本は随一を誇る。学者、著者の先生方が資料を求めに訪れることも多々ある。そして、郷土を研究する方々の書籍の制作、販売に協力をしている。

新学期には、2階が教科書販売の売場になり、高校生で賑わう。また、2階は定期的にサブカルをはじめ、100名程度まで入るイベントスペースにもなる。コアなファンが多く、県内外から市電に乗ってお越し頂いている。

本社機能も有しており、各種会社の窓口になっており、学校外商部、総務部は2階で仕事をしている。また、配達業務も行っており、多くのお客様に雑誌をお届けしている。

新しい知識との出会い

本の豊川堂カルミア店



本の豊川堂 カルミア店

住所：豊橋市花田町西宿駅ビル4階

電話：0532-55-2810

店舗面積：120坪 5万冊

店長：木下貴美子

スタッフ：社員1名・PA10名

取扱：雑誌・書籍、文具

豊橋駅直結のカルミア4階にある店舗です。話題の本や、季節に合わせた書籍フェアなどの品揃えに定評がある。とにかくお客様から見やすく、選びやすい商品展示を徹底している。アニメ系書店の出店により、コミックの売上が激減し、文庫やビジネス書に力を入れた。学習参考書も揃え、老若男女のお客様から支持を得ている。売上前年比は、2年連続アップしており、今年度、デベロッパ様から表彰された。

新しい知識との出会い

本の豊川堂

セントファール 田原店



本の豊川堂 セントファール田原店

住所：田原市セントファール1階

電話：0531-22-0159

店舗面積：150坪 6万冊

店長：林毅

スタッフ：社員1名・準社員1名・PA6名

配達員1名

田原市の市街地にある商業施設セントファールの1階にある。田原市における学校外商部の窓口にもなっている。成章高校の教科書販売なども行う。コミック、文具の売上が高い。豊川堂ならではの田原市に関する郷土本にも力を入れている。昔ながらのレトロなスタイルで、雑誌を中心にコミック、実用書などの売上が高い。田原市の書店も、弊社舗含め2店舗になってしまっており、半島の先端に位置する合併前の旧町エリアには書店が無くなってしまっている。広いエリアのお客様に満足して頂ける店づくりを心がけたい。

新しい知識との出会い

本の豊川堂 イオン豊川 開運通店



本の豊川堂イオン豊川店

住所：豊川市開運通2-31イオン豊川 1階

電話：0533-89-1188

店舗面積：150坪 7万冊

店長：鈴木庸乃

スタッフ：社員1名・PA10名

令和5年10月開店。雑誌、コミック、児童書が主力の店舗。長い歴史があるイオンのため、古くからのお客様が多い。書店が撤退し、イオンモール豊川がオープンするタイミングでリニューアルされ、豊川堂が1階に出店した。店舗まわりを赤くし、広い店内から目立つようになっている。比較的幅広いジャンルの書籍を揃え、お客様のニーズにお応えできるようにしている。イオンモール豊川店との在庫連携をし、スピーディーにお客様に商品が届けられるようにしている。



nido by Honey Bee Project

nido by Honey Bee Project

住所：豊川市千歳通アイレクステラスクラシック内

電話：0533-56-7727

店舗面積：120坪

店長：牧野美穂

スタッフ：社員1名・PA9名

取扱：雑誌・書籍、雑貨、カフェ



コンセプトは、**circulation**。東三河の人とモノとコトが循環するお店。**nido**は、循環型社会の象徴であるミツバチの巣という意味の造語で、集まる場所という意味を込めて店名とした。毎日の生活が豊かになる、ちょっといいものに出会える、本と雑貨とカフェのお店を目指している。東三河の旬のフルーツをつかったこだわりのパフェは、最高に美味！！創作意欲に富んだスタッフのセンスが光る。雑貨と本も、スタッフが厳選した良いものだけを展開し、他店では真似できない店づくりをしている。特に豊川市出身のOKUDAIRA BASEの奥平さんの逸品も展開したり、地元の隠れた食品、伝統文化を重んじた新たな切り口の雑貨などが人気となっている。

本豊川堂 × nido cafe

ホコリホウセンドウ 1874

ニド
カフェ

イオンモール豊川店

本の豊川堂 × nido cafe イオンモール豊川店

住所：豊川市 イオンモール豊川3階

電話：0533-56-2250

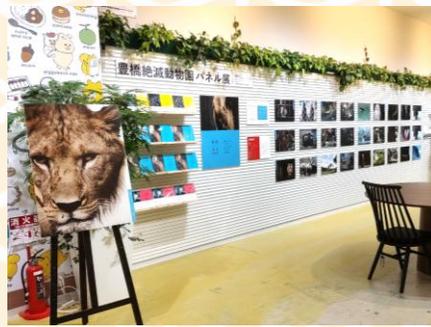
店舗面積：518坪 23万冊 1万点（文具）

店長：川原愛

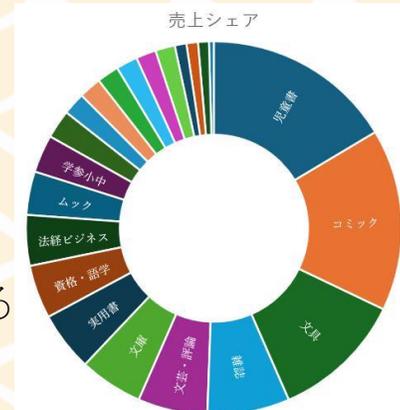
カフェ責任者：田中貴予

スタッフ：社員3名・準社員1名・PA23名

取扱：雑誌・書籍、文具、雑貨、カフェ



令和5年3月開店。地域最大級の売場面積、商品量。児童書、コミックが最大の売上。看護書、保育書、理工書など、専門書の品揃えが随一となっている。学習参考書もなんでも揃う。広い東三河の本棚は、豊川堂ならではの、老若男女が楽しめる書店であり、文具の品揃え、展開方法も人気。併設するnido cafeは、東三河の旬の美味しいフルーツでつくったスイーツを楽しめ、ランチには、生パスタが大人気。イベントスペース「本屋のとなり」では、地元の方や、著者のイベントが多数開催されている



学校外商部

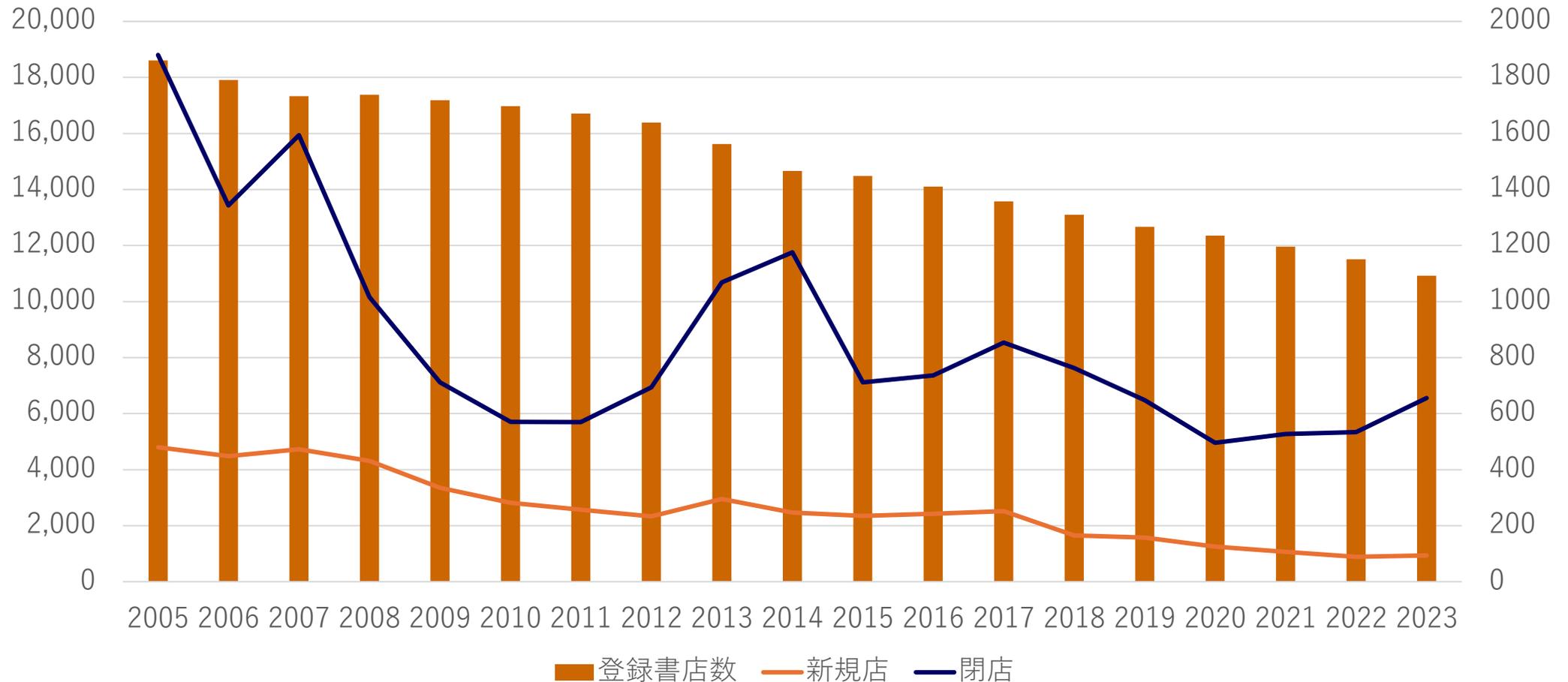
東三河の教育を支えるため、日々全力で営業活動をしています。チームワークは、誰にも負けることなく、日本一の外商部を目指しています。150周年という節目をこのメンバーで迎えることが出来、大変誇りに思います。これからも外商活動を通し、地域に必要とされる会社であり続けるため、日々挑戦して参ります。皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



書店業界の現状

本屋さんの件数

出典: JPO書店マスタ管理センター



書店が1店舗も無い自治体は、487市町村。全体の27.9%

1書店以下の自治体は、825市町村。全体の47.5%

書店が存在しない市町村の状況について（2024年8月時点）

全国自治体1,747（市区町村1,724+特別区23）

都道府県	無書店自治体	無書店率	1書店以下率
北海道	77	41.6%	70.3%
青森県	16	40.0%	57.5%
岩手県	7	21.2%	51.5%
宮城県	10	28.6%	54.3%
秋田県	8	32.0%	48.0%
山形県	11	31.4%	57.1%
福島県	28	47.5%	67.8%
茨城県	6	13.6%	31.8%
栃木県	3	12.0%	36.0%
群馬県	11	31.4%	51.4%
埼玉県	6	9.5%	30.2%
千葉県	13	24.1%	33.3%
東京都	7	11.3%	22.6%
神奈川県	7	21.2%	39.4%
新潟県	7	23.3%	36.7%
富山県	2	13.3%	13.3%
石川県	1	5.3%	10.5%
福井県	2	11.8%	41.2%
山梨県	9	33.3%	48.1%
長野県	42	54.5%	71.4%
岐阜県	8	19.0%	40.5%
静岡県	4	11.4%	31.4%
愛知県	2	3.7%	11.1%

三重県	6	20.7%	41.4%
滋賀県	2	10.5%	36.8%
京都府	5	19.2%	34.6%
大阪府	5	11.6%	27.9%
兵庫県	2	4.9%	17.1%
奈良県	20	51.3%	64.1%
和歌山県	8	26.7%	66.7%
鳥取県	7	36.8%	73.7%
島根県	5	26.3%	42.1%
岡山県	5	18.5%	44.4%
広島県	0	0.0%	26.1%
山口県	5	26.3%	31.6%
徳島県	9	37.5%	54.2%
香川県	0	0.0%	29.4%
愛媛県	3	15.0%	35.0%
高知県	15	44.1%	76.5%
福岡県	20	33.3%	50.0%
佐賀県	4	20.0%	55.0%
長崎県	5	23.8%	38.1%
熊本県	21	46.7%	66.7%
大分県	2	11.1%	33.3%
宮崎県	10	38.5%	65.4%
鹿児島県	17	39.5%	55.8%
沖縄県	23	56.1%	65.9%

愛知県内で書店が無い自治体は、飛島村、豊根村

（出典：一般財団法人出版文化産業振興財団調べ）

出版物の推定販売金額

(億円)

30,000

26,564

25,000

20,000

15,000

10,000

5,000

0

電子出版

雑誌

書籍

1,144

16,742

4,662

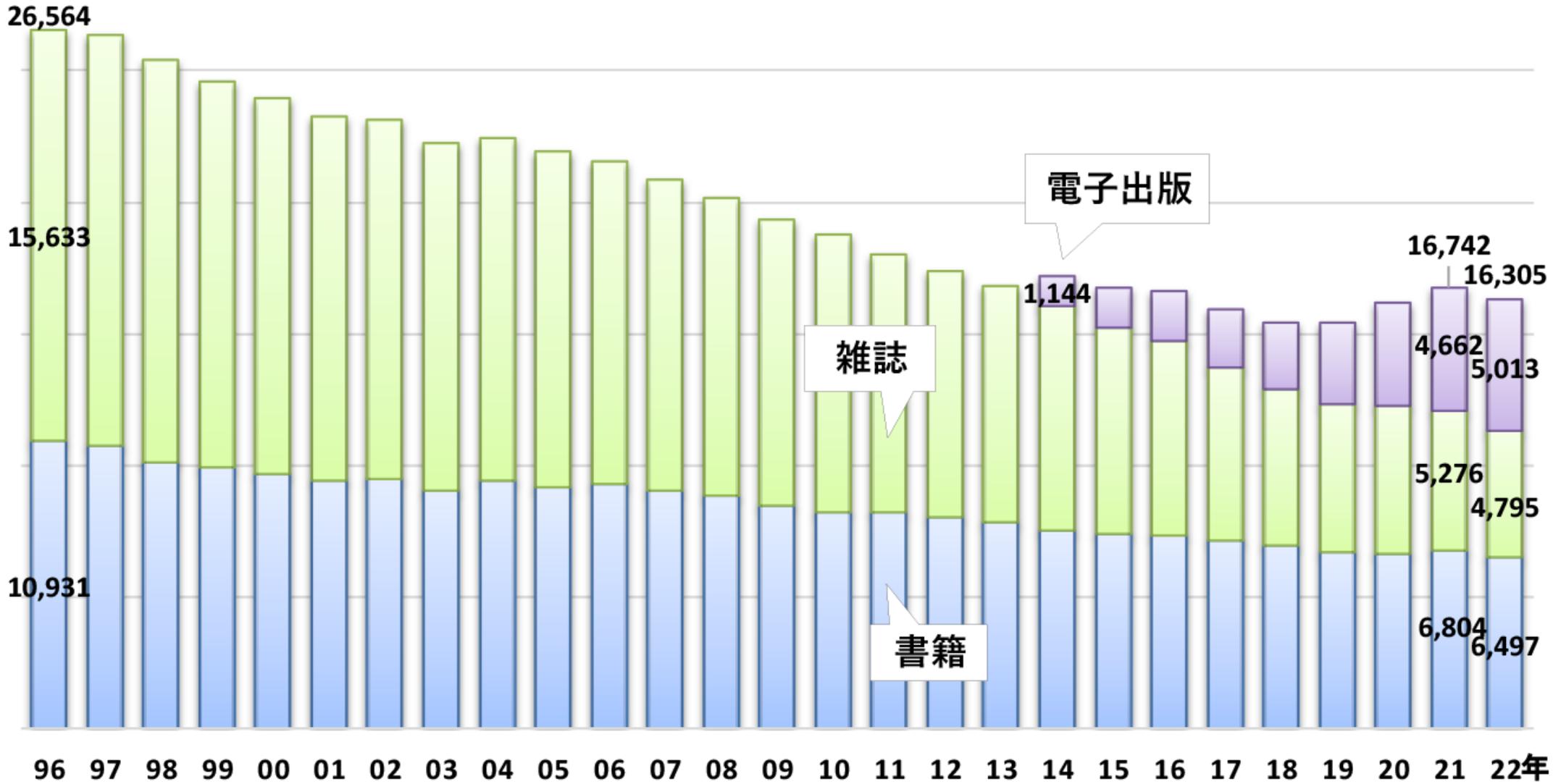
5,276

6,804

6,497

5,013

16,305



96

97

98

99

00

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

12

13

14

15

16

17

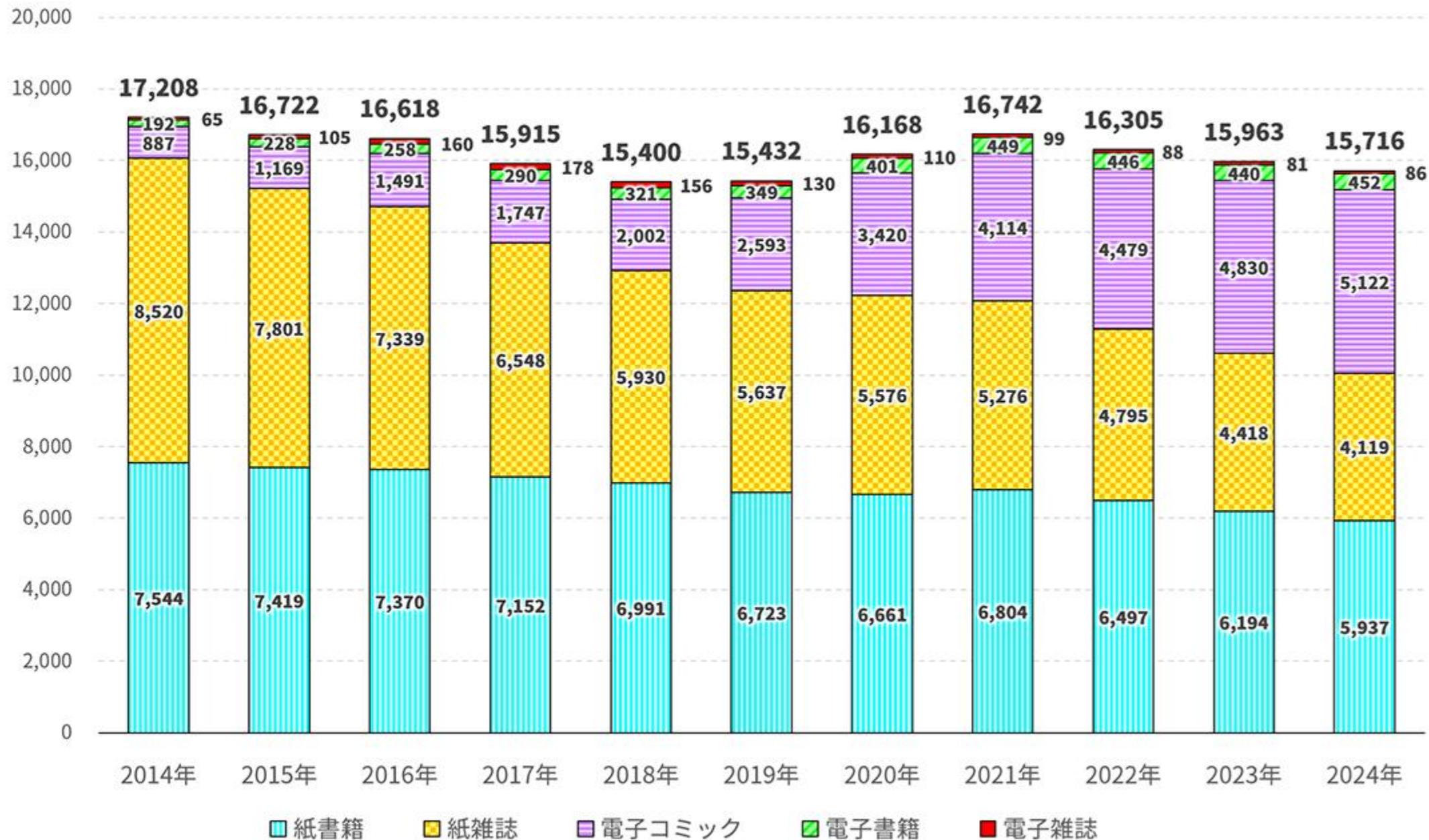
18

19

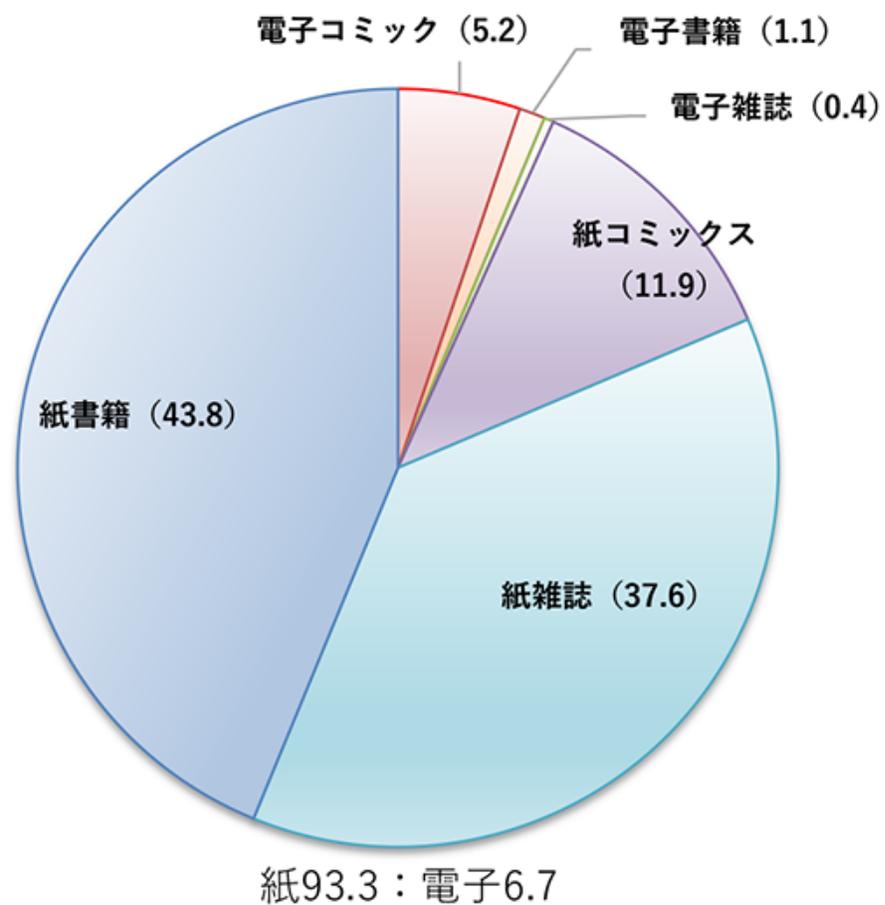
20

21

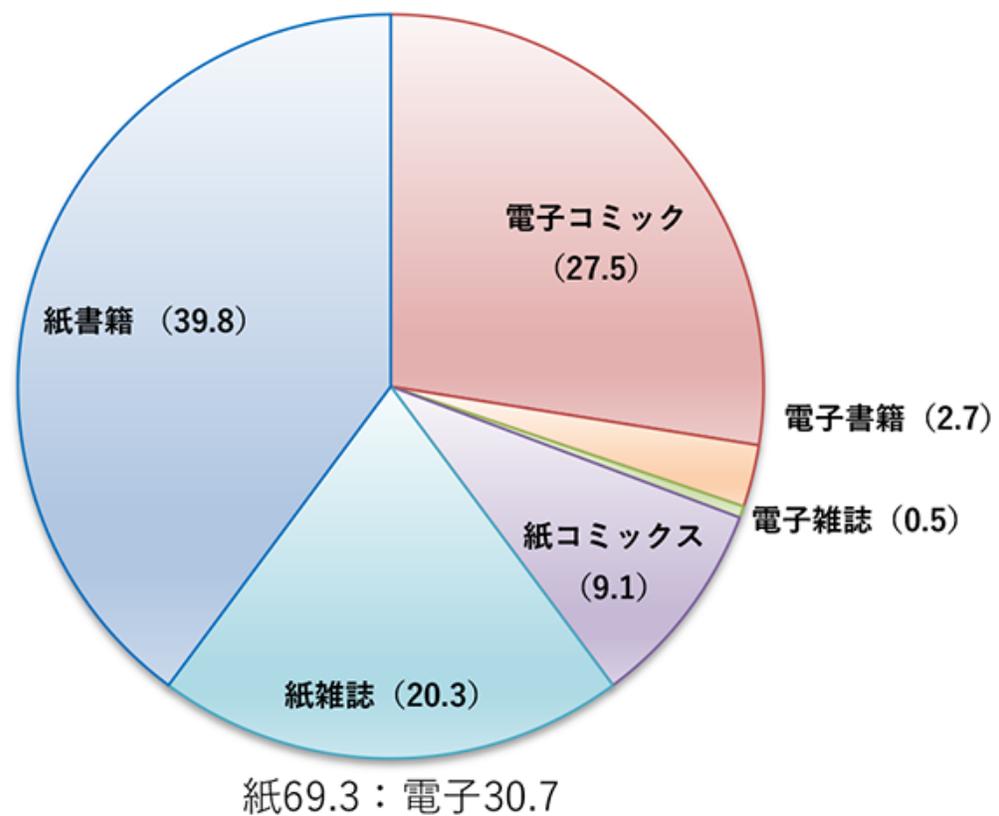
22年



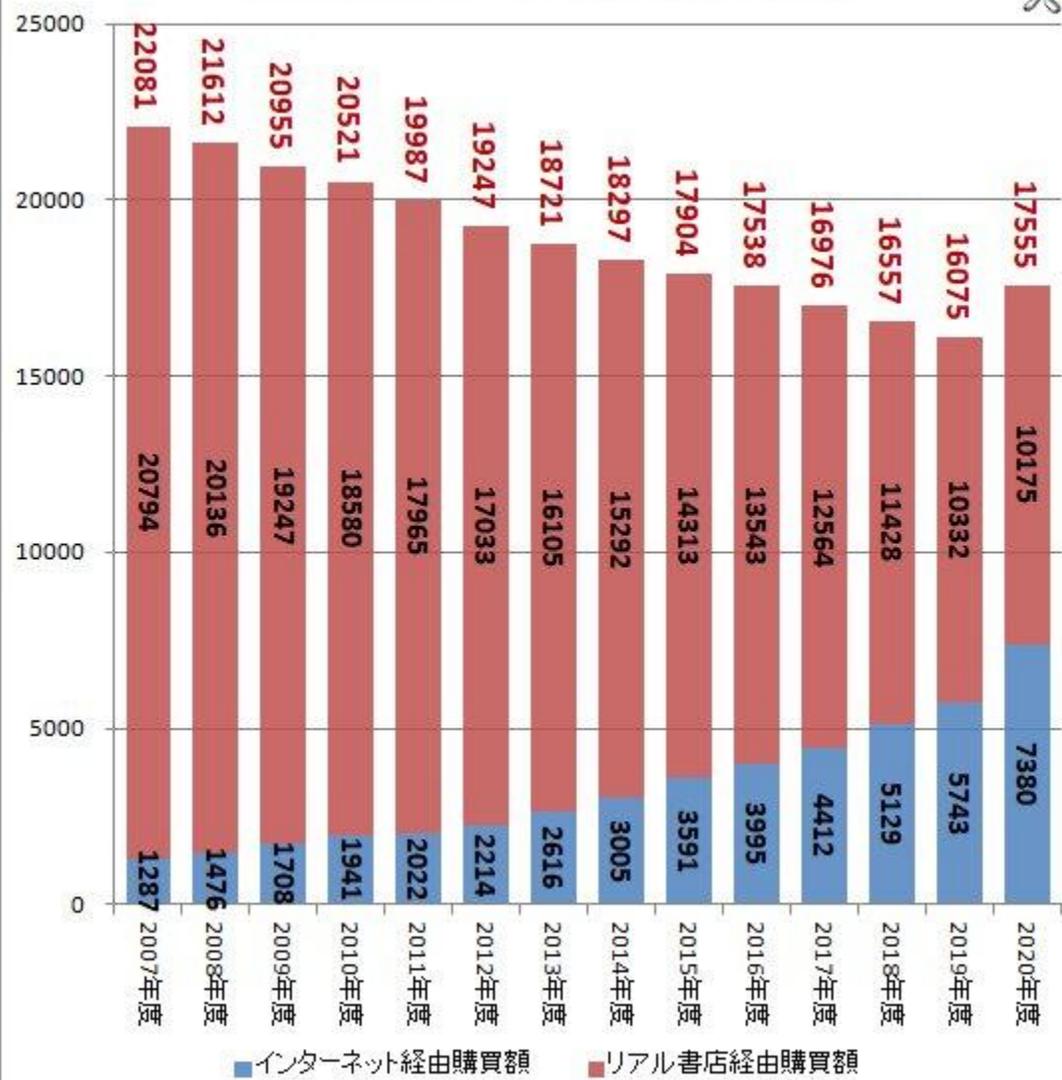
2014年 出版物売り上げシェア（単位：％）



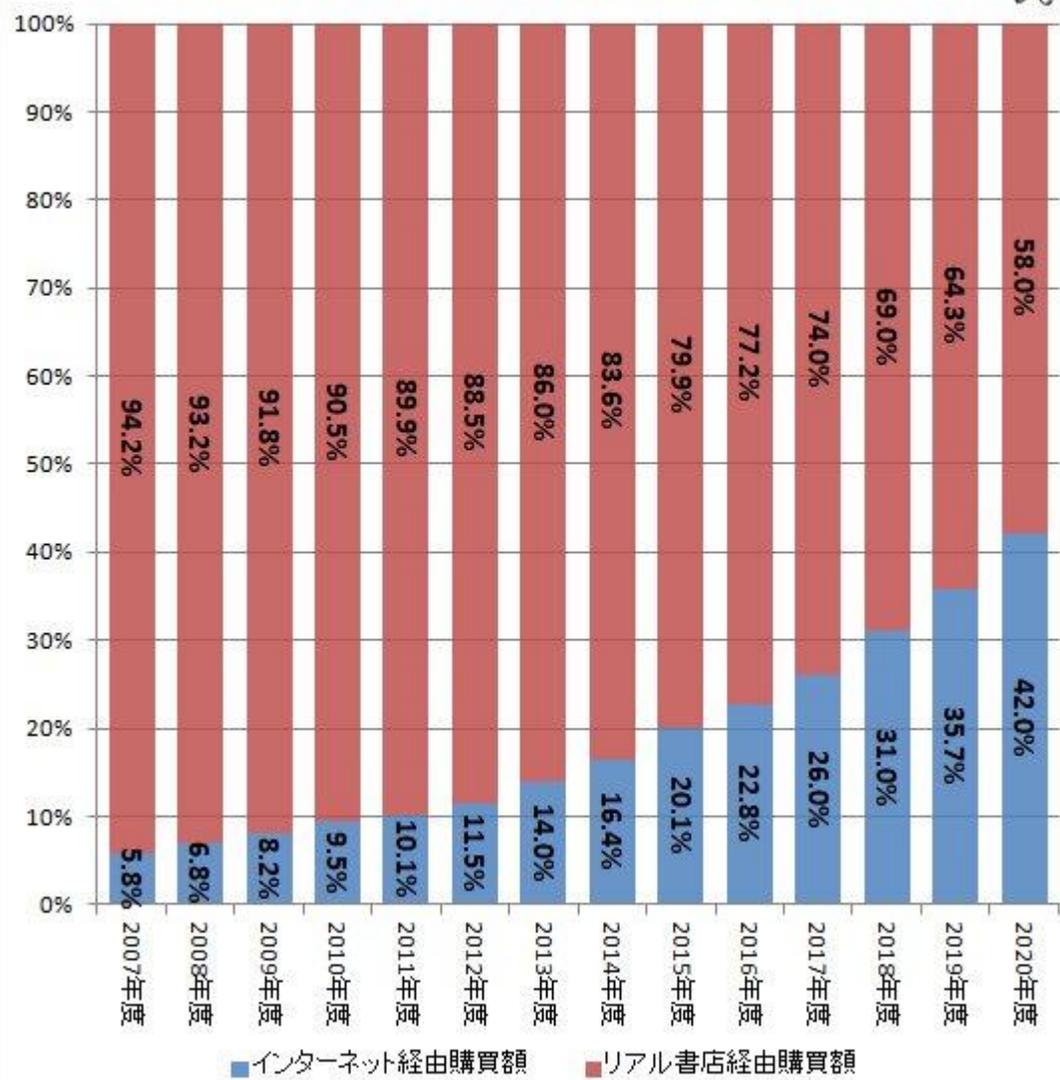
2022年 出版物売り上げシェア(単位：％)



出版物購買額(経由別、億円)

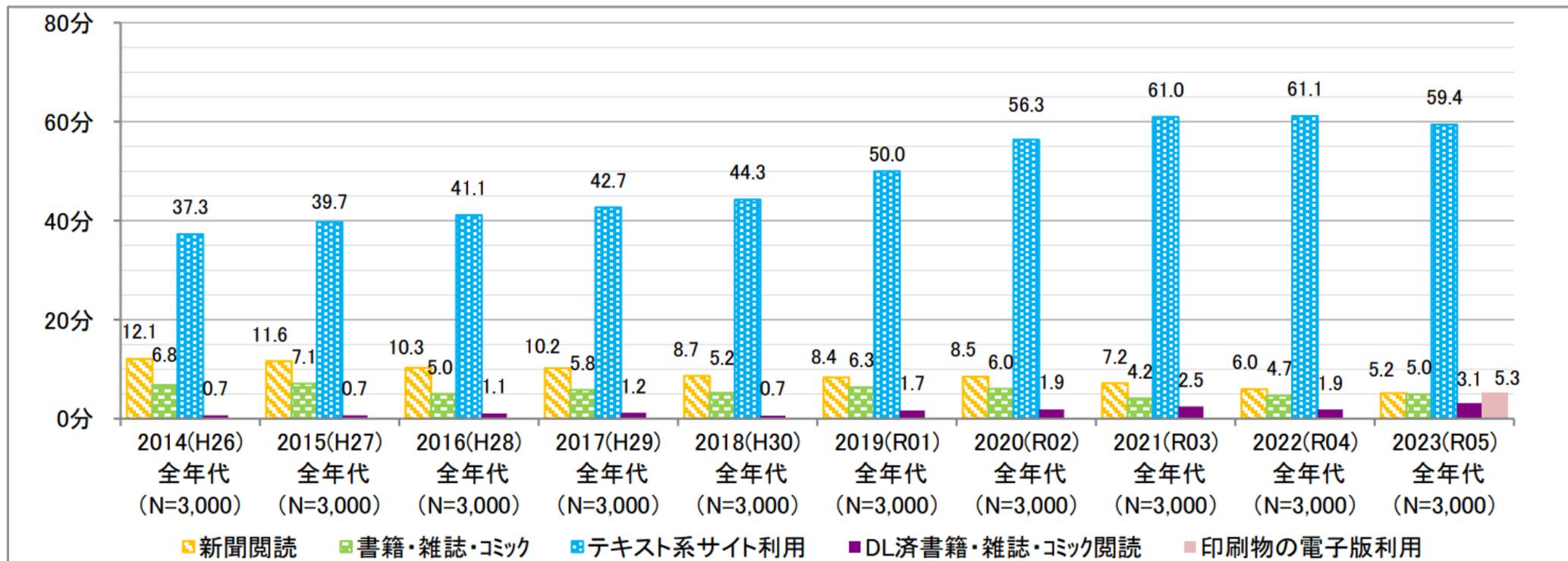


出版物購買額(経由別、構成比)



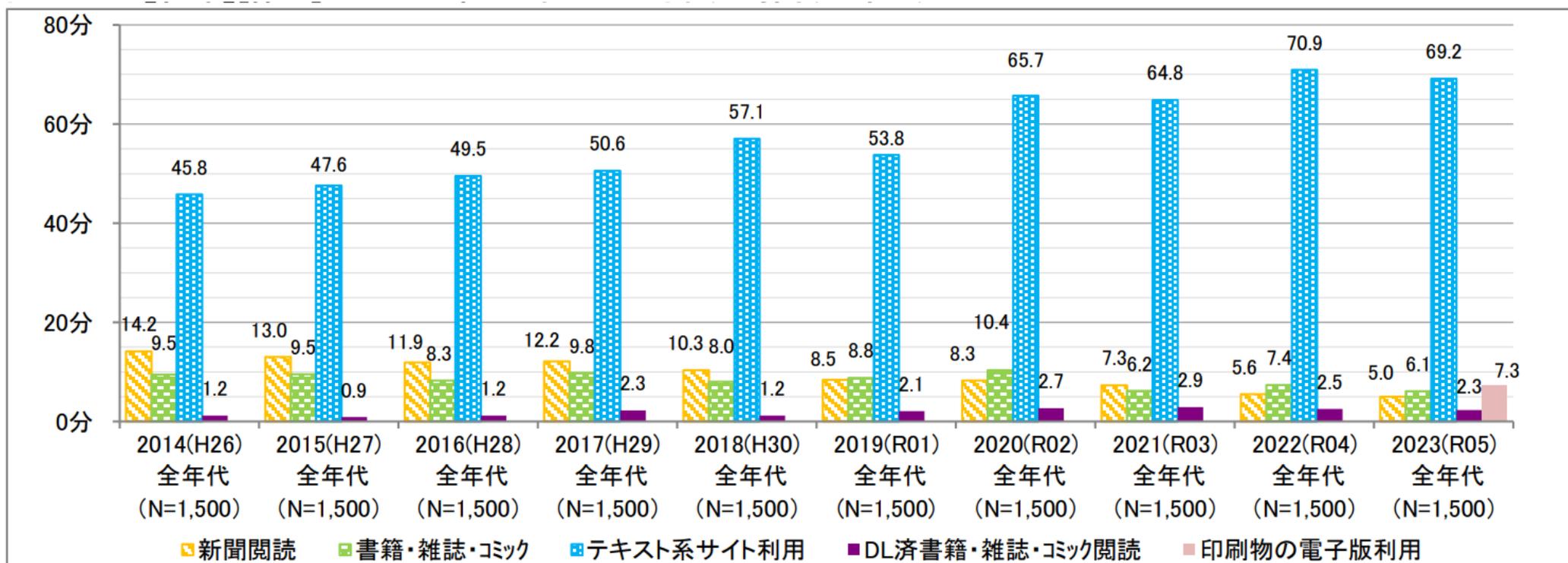
【経年】 [平日] テキスト系メディアの平均利用時間

出典:総務省 令和5年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書



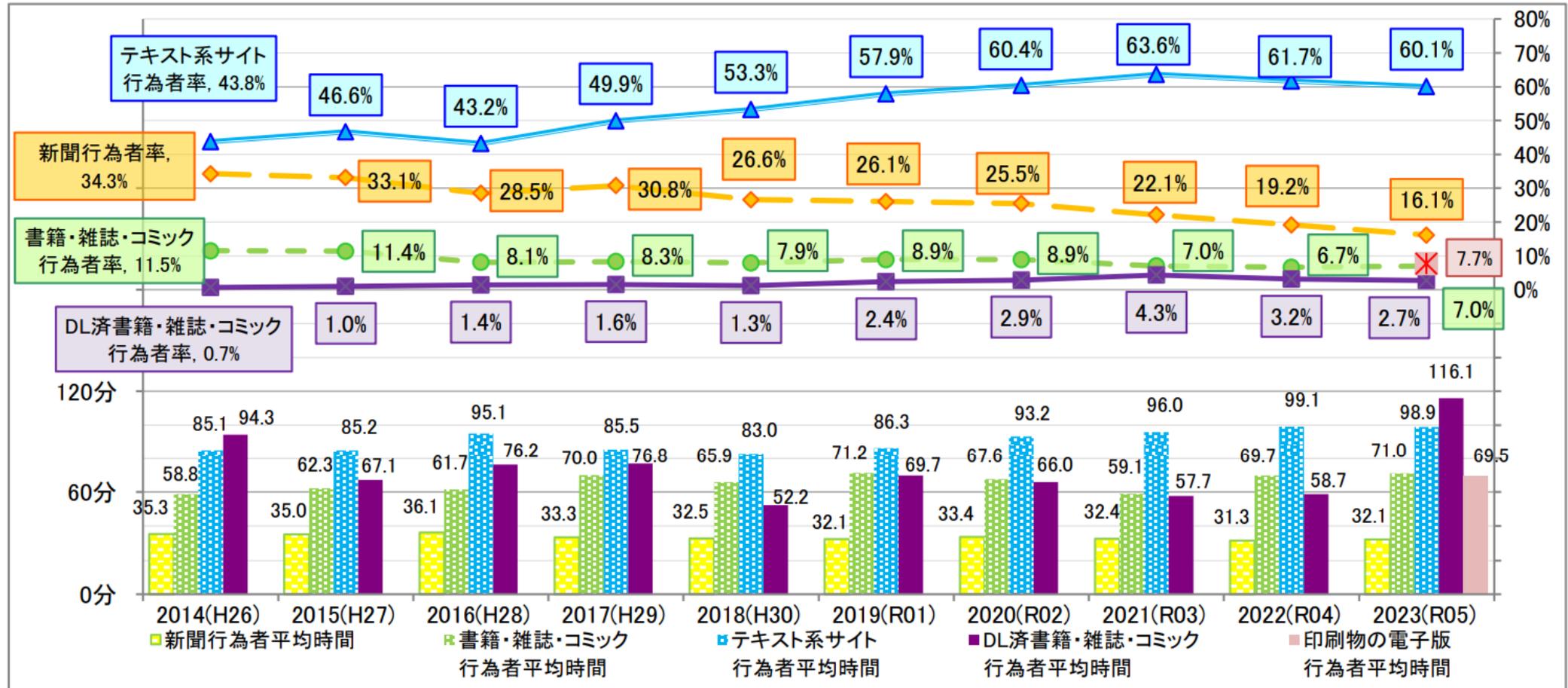
【経年】 [休日]テキスト系メディアの平均利用時間

出典:総務省 令和5年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書



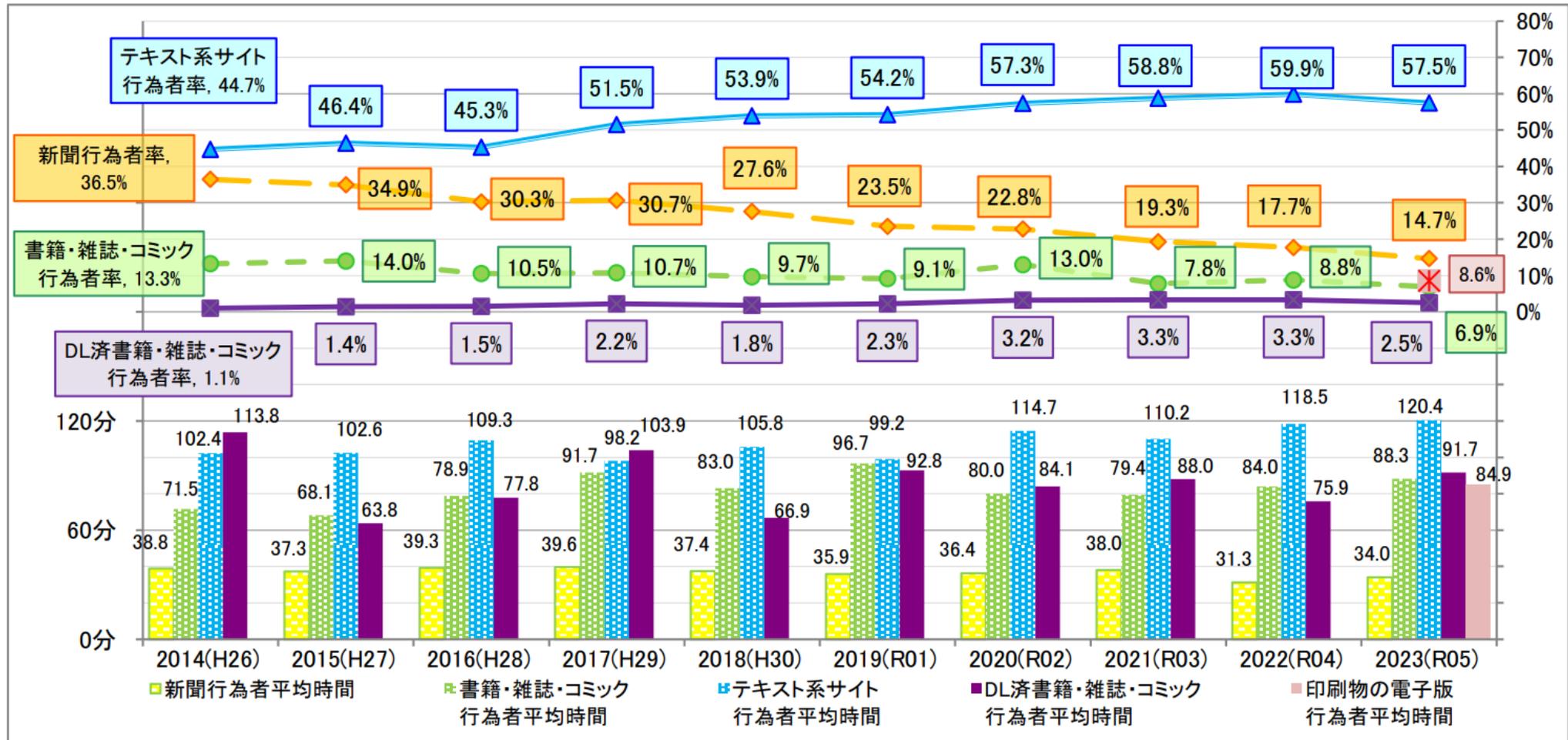
【経年】[平日]テキスト系メディアの行為者率及び行為者平均時間

出典:総務省 令和5年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書



【経年】[休日]テキスト系メディアの行為者率及び行為者平均時間

出典:総務省 令和5年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書



リアルな地域密着書店だからこそ

豊川堂地域連携・イベント①

自治体との連携事業



弊社発行の「豊橋妖怪百物語」は、市内各地に伝わる民話を元に再編され、市内の文化的伝承に活用されています。文化ツーリズムの観点から、自治体の広報誌でも特集が組まれました。文化の伝承を自治体とともに取り組むことで、地域の伝統を守り、継承していくことの一助となっております。2021年11月には、大駱駝艦さんにより、舞台化され、公演が行われます。



豊橋動物園、豊橋市図書館、豊川堂との連動企画で、コロナ禍の子どもたちに楽しんで頂く企画をつくりました。動物や本を通じた教育活動を楽しく表現することで、休校中の子どもたちに楽しんで頂き、大変好評を得ました。自然史博物館とも同様の企画を行いました。



豊川堂地域連携・イベント②



自治体：公共図書館・学校図書館との連携

近隣の学校の図書委員会の生徒さんや、学校図書館司書さんおススメの本、学校での貸し出しランキングなどをつくってもらい、展示、販売するフェアを開催。学校図書館の司書さん向けの選書会に店舗を利用して頂いたり、授業で調べ学習を行う際の百科事典や図鑑の活用方法、紙芝居の読み聞かせなどの勉強会も開催。豊川市教育委員会が行うマイブックプロジェクト（中学生が書店に行って、市の予算で本を買うプロジェクト）の協力もしています。中央図書館との連携事業として、年に2回図書館祭りに協力しています。着ぐるみイベント、絵本作家の講演会、絵本キャラクターの缶バッジづくり、トリックアートづくりなど、様々なワークショップを弊社が担当しています。店頭で豊川市の公共図書館に登録している読み聞かせボランティア団体さんの読み聞かせ開催しています。公共図書館で借りた本の返却窓口に店頭を活用して頂くことも検討します。



←図書館と連動した豊橋動物園のイベント企画。

豊川堂地域連携・イベント④

地域の人と連携し、企画、イベント開催



豊川市出身、「手足のないチアリーダー」で一躍有名になった佐野有美さんとの出版、CDデビューイベントを企画。主要メディアにも大きく取り上げられ、地元で美声の初めてのお披露目となりました。先天性四肢欠損症の彼女は、地域の方々にとっても大きな元気をプレゼントしてくれます。（参加者：10名）



豊橋市出身、フランスでマエストロの称号を得ている松井守男画伯の出版記念トーク&サイン会を開催。コロナ禍に開催。今後、イベントも開催予定しています。（参加者：70名）



豊橋・東三河のネタを漫画にする佐野妙さんのトークイベントを開催。コロナのため、オンラインのみとなり、オンラインサイン会も開催しました。（参加者：250名）



豊橋出身で、日本のインド映画の第一人者である高倉氏による著書トーク&著書サイン会を開催。県外からのお客さまも参加が多かった。（参加者：40名）



2021年1月26日(火)発売



豊橋市出身の松井玲奈さんの著書発売イベントを担当。1作目は、ファンクラブイベントに参加、2作目は、オンライントークイベントを開催。私が代表を務めると真ん中書店大賞でも大賞を受賞して頂き、地域メディアにも大々的に取り上げて頂き盛り上げることができました。（参加者：300名、150名）



豊川堂地域連携・イベント⑤



地域団体との連携

地域唯一のプロスポーツチーム三遠ネオフェニックスとのコラボイベント開催。
地元チーム応援のブックカバーを作成して配布、スラムダンクの井上雄彦氏がBリーグ選手の絵を描きおろし、対談した書籍が発売になり、それと連載するパネル展を開催し、フェニックスと共同企画をつくり、選手のトークショーを開催し、地域を応援するとともに、Bリーグ関係者、ファンの方々がたくさん来店してくれました。



豊川堂地域連携・イベント⑥



【夏休みのイベント】本好き、読書好き、読書推進活動

夏休みには、子どもたちに店頭で短文の感想文を持ってきてもらい、ハンコを3個集めると50円の金券がもらえる読書マラソンを行っています。また、キッズ作文トレーナーと連携して、読書感想文の講座を開いています。子どもたちは、読書感想文の書き方や考え方を論理的にシンプルに教えてもらえることで、自分たちの思いや感想を自分の文章で書けることの喜びを得て、同時に宿題も完成でき、読書好きになってもらえるように活動しています。



【秋のイベント】孫の日

10月3週の日曜日は孫の日。地域の幼稚園やお子さんにおじいちゃん、おばあちゃんの似顔絵を描いてもらい、店頭に掲示することで、家族の交流をはかって頂くとともに、来店動機としてもらっています。おじいちゃん、おばあちゃんにお孫さんが本をプレゼントしてもらえるうれしいイベントです。



豊川堂地域連携・イベント⑦



【冬・クリスマス】本が大好きな子どもたちにサンタさんが本をお届け

12月23日～25日には、店頭で買っていただいた本をサンタさんがお届けをする、書店新風会で企画したサンタキャンペーンを開催しています。スタッフがサンタさんに扮し、ご自宅までプレゼントを届けます。子どもさんからお礼の手紙やプレゼントをもらうこともあり、私たちもうれしくなる企画です。子供会や、放課後児童クラブからも申し込みがあり、毎年100件以上のお申込みが来る大人気イベントで、15年以上続けています。

【冬・クリスマス】 クリスマスカラーブックフェア

グリーンブックフェア～クリスマスカラーブックフェアにアレンジを加え、緑の本に赤い本を加え、クリスマスを演出。本自体の色（内容は冬やクリスマス）で演出する切り口から、新たな本の見え方となり、お客様からも好評でした。



豊川堂各店にて、5,000円以上お買い上げのお客様に
サンタさんが本をお届けいたします!!

☆ 配達日時 12月23日(月)・24日(火)・25日(水)
☆ 配達時間 午後2時～午後8時
☆ 配達地域 豊橋市内
子ども会、クリスマスパーティーなどにご利用ください。
お申し込みが満数に足り次第、締め切らせていただきます。
別紙チラシ以外の本でも結構です。各店舗へお来ください。
一同心よりお待ちしております。

【お問合せ】
新しい知識との出会い 本店 0532-54-6688
本 豊川堂 カルミア店 0532-55-2810
アビタ向店 0532-55-2119

豊川堂地域連携・イベント⑧

教科書・教材

豊川堂は、明治5年の日本で初めての教育制度「学制」が發布され、明治7年に教科書を発行する会社として誕生しました。それから一貫して東三河地域の学校で使用する教科書・教材の取り扱いをしています。小中学校の教科書は常設し、豊川市の小中高の教科書・教材を買う窓口として活用して頂きます。教科書メーカーとタイアップして、理科の教科書に出てくるサイエンスショーを開催し、授業とは違った理科を楽しむイベントも開催しました。



定期的な手づくりワークショップ

地域の手づくり小物作家さんを招き、ワークショップを開催しています。地域のお客様に喜んで頂けることはもちろん、作家さんたちもとても楽しそうに開催してくれます。集客効果もとても大きいです。



豊川堂のSDGs

書店として考えるSDGsを表現



人気イベント、東三河の間伐材でできた3000個の積み木で行う、積み木ワークショップで環境教育や、地域資源教育を行っています。
また、SDGsは、公教育にもとても重要な要素として取り入れられ、17のテーマを番号ごとに関連する絵本のフェアを開催し、お客様や学校関係者から好評を得ています。



カフェのご提案

東三河の旬の食材をふんだんに使った、ライトなnidoスタイル
大規模な書店併設カフェを運営する大垣書店 & cafeとの融合

東三河は、全国屈指の農業生産高を誇ります。昔からの農法やハイテク農業もあり、地産地消、地域再発見を美味しく発見できるカフェをつくります。



春：完熟あきひめイチゴ・伊奈農園（田原市）
夏：勤助桃・居士畑（豊橋市）
夏：シャインマスカット・チロル農園（豊橋市）
夏：種なし巨峰・チロル農園（豊橋市）
夏：ブルーベリー・伊藤農園（豊根村）
秋：栗・藤城農園（新城市）
秋：さつまいも・千両会（豊川市）
その他、スイカ、次郎柿、梨、メロンなど多数



本とのコラボメニューや、地域のお店との
コラボスイーツ開発、okudaiwa base
コーラなどの企画は積極的に行います。
店内植物工場なども設置します。
また、カフェスペースをつかった、地元雑
貨作家さんのワークショップ等も企画運営
していく場所としても活用を考えています。
315区画内の企画に併せて、カフェ内で
提案型の本が読める環境をつくります。



2024年

5月3日(金)4日(土) @イオンモール豊川店「イベントスペース本屋のとなり」 協力:双葉社
「おねいさん、オラと写真とる!?クレヨンしんちゃん写真撮影会」

6月~7月 @本店2階「イベントスペース本屋の2階」 協力:豊橋市様・JR東海様・カプコン様
「モンハン20周年・カプコン40周年コラボ企画 豊橋へ狩りにいこうぜ！」

6月2日(日) @豊橋広小路通り 協力:ぴあ様 トーハン様 佐野妙先生
「まるごとぜんぶ豊橋の本inホコ天」 ホンジュール号出動！

6月23日(日) @イオンモール豊川店「イベントスペース本屋のとなり」 協力:えみ森の木こりさん家様
「アオくんが見た宇宙」ジャバラ絵本づくりワークショップ」

7月20日(土)~8月31日(土) @イオンモール豊川店「イベントスペース本屋のとなり」 協力:KADOKAWA様
「KADOKAWAコミックパネル&150周年書き下ろし色紙展示」

7月20日(土)・21日(日) @イオンモール豊川店「イベントスペース本屋のとなり」 協力:ヨシリツ様
「LaQで遊ぼう！LaQ体験会」

7月28日(日) @イオンモール豊川店「イベントスペース本屋のとなり」 協力:303ブックス様・一期ブックサービス様
「うえをむいてあるこう(ジャイアント馬場) くすのきしげのり先生トーク&サイン会」

8月3日(土)4日(日) @イオンモール豊川店「イベントスペース本屋のとなり」 協力:白泉社様
「ノラネコぐんだんグッズフェア&缶バッジワークショップ」

8月11日(日) @豊橋市公会堂 とよはしロケットクラブ主催 豊川堂協賛企画
「植松努講演会 あきらめない練習 どうせ無理と思っている君へ」

8月24日(土)~ @イオンモール豊川店 協力:小学館様
「コロコロアイドルLive」クイズラリー・キャラ探し・キャラぬりえ・缶バッジづくり

8月24日(土)・25日(日) @イオンモール豊川店「イベントスペース本屋のとなり」 協力:ヨシリツ様
「LaQで遊ぼう！LaQ体験会」

9月 7日(土) @イオンモール豊川1階「こもれびコート」 協力:マーキュリー出版様
「平田良介さん(元中日ドラゴンズ) トーク&サイン会」「未来を切り開く力」平田ノート65の教え」

9月 7日(土) @イオンモール豊川nidocafe 協力:一期ブックサービス様
「TAIHEY! MAGIC SHOW マジックショー」



9月14日(土)15日(日) @イオンモール豊川店「イベントスペース本屋のとなり」 協力:偕成社様

「ノantanがやって来る！！イベント」「ノantanフェア開催」



9月16日(月) @セントファール田原店 協力:偕成社様

「ノantanがやって来る！！イベント」「ノantanフェア開催」

9月19日(木) @本店2階「イベントスペース本屋の2階」 協力:東愛知新聞社様

「大塚耕平さん(参議院議員)トークショー」「穂の国探求～語り継ぎたい東三河の歩み～」

9月28日(土) @イオンモール豊川店「本屋のとなり」 協力:ジャパントイムズ出版様

「石原真弓さんトーク&サイン会」

「日本にいても英会話力は伸ばせる！プロが教える3つの秘訣」



9月29日(日) @本店2階「イベントスペース本屋の2階」 協力:ベースボール・マガジン社様

「BBMカード販売イベント BBM BASEBALL CARDS PREMIUM 2024 GENESIS」

10月 3日(木)4日(金) @ホテルアークリッシュ豊橋 協力:みなさま

「書店新風会豊川堂150周年記念総会」

10月12日(土) @イオンモール豊川店「本屋のとなり」 協力:絵本館様・ミシマ社様

「tupera tupera 亀山達矢さんサイン会」「tupera tupera のアイデアポケット先行販売」



10月13日(日) @「こどもがわらうとせかいがわらう」inラグーナビーチ 協力:絵本館様・ミシマ社様

「豊川堂協賛イベントtupera tupera 亀山達矢さんトーク&サイン会」



10月20日(日) @本店2階「イベントスペース本屋の2階」 コラボ:とよはしまちなかスロータウン映画祭スピンアウト

「豊橋ビッグドリーム会議2」杉作J太郎、吉田豪、掟ポルシェ、コンバットREC、でか美ちゃん

10月27日(日) @イオンモール豊川 企画:豊川堂英語教室

「ハロウィンを楽しもう！trick or treat！」英語教室の講師が英語で読み聞かせ&劇、生徒も仮装でAMジャック！

10月27日(日) @本店2階「イベントスペース本屋の2階」 コラボ:とよはしまちなかスロータウン映画祭スピンアウト

「だもんでおしゃべりが好きって言っとるじゃん！vol.5」佐野妙先生 ゲスト:吉良さゆりさん

11月24日(日) @本店2階「イベントスペース本屋の2階」 コラボ:とよはしまちなかスロータウン映画祭スピンアウト

「だもんでおしゃべりが好きって言っとるじゃん！vol.6」佐野妙先生 ゲスト:川崎順平さん

12月22日(日) @本店2階「イベントスペース本屋の2階」 コラボ:とよはしまちなかスロータウン映画祭スピンアウト

「だもんでおしゃべりが好きって言っとるじゃん！vol.7」佐野妙先生 ゲスト:林志宏さん



これからの図書館と書店の関係

■ 地域の知の拠点として、地域の読書環境を醸成し、郷土文化発展、市民の生涯教育に寄添うため、互いに手を結び協働していく。

◇図書館にとって、地域の書店は必要なのか？

地域の書店にとって、図書館は必要なのか？

◇本を貸す、本を売るの違いをどう捉えるか。

課題点 ○地元の書店から直接本を買わない図書館（雑誌は買うけど）

◇公共（図書館：住民サービス）と民間（書店：ビジネス）が手を携えること、互いの利害関係（利益）について再構築する必要性

実は、地域の書店は、
地域の公共図書館さんに
直接本を買ってもらえていない（涙）

もっとうれしいわたしの本棚

「こどもがわらうとせかいがわらう」
豊川堂がサポートをしているイベント
から生まれた、

「借りる」=自分のモノではない

「買う」=自分の大切なモノになる

子どもたちの楽しみや、喜びを絵本が
生むことで、絵本への親しみ、本を大
切にする気持ちなど、かけがえのない
経験を保護者に訴えるためのポスター。

もっと うれしい わたしの本棚



「なんでも読んで
絵本を買うのそ...
って 思ったけど」
よかったねえ



本屋さんで 絵本選びに悩んだら

図書館や 学校・園で
何度も借りてくるあの絵本
自分だけの絵本になったら
もっとうれしい

経済産業省「書店振興プロジェクトチーム」による ヒアリングからまとめられた書店の課題29項目

■ その内の4項目が図書館に関わる項目

10. 公共図書館の複本購入による売り上げへの影響

公共図書館によるベストセラー本を始めとした過度な複本購入が行われる場合には、書店店頭での売り上げ機会を奪っているとの指摘もある。行政が図書館を、来館者数や貸出冊数の多寡などの指標で評価していることが、複本に影響を与える可能性もあるとの意見もある。

11. 公共図書館での新刊貸出による影響

上記の複本購入に加え、新刊書籍を発売と同時に貸し出すことで、書店店頭での売り上げ機会を奪うという意見もあり、新刊書籍の貸出のあり方の検討が必要との指摘もある。

12. 地域書店による公共図書館への納入

公共図書館への納入において、官公庁等による入札を経て値引きが行われ、資金力で勝る大規模事業者が一手に引き受けてしまう現状があり、地元書店の販売機会が失われているとの意見もある。

13. 図書館の納入における装備費用の負担

公共図書館の納入においては、官公庁等による入札を経て、フィルムやバーコード付与といった装備負担も入札事業者に求められるケースや別途の費用計上を認められないケースもあることから低い利益率をさらに削ることとなり、中小の書店によっては受託することが困難となっているのではないかとの意見もある。

東三河の書店が連名で、 東三河8市町村に対し要望書を提出

官公庁、自治体、公共・学校図書館の図書調達に関する要望書

要旨

全国的に減少傾向である街の新刊書店が、地域で知識の拠点やコミュニティの核として存在し続けるためにも、官公庁、自治体、公共・学校図書館の図書（書籍・雑誌等）を調達する際は以下の事項についてご理解いただき、令和8年度から適切な改善方にご配慮いただくよう要望いたします。

1. 図書類調達は、納入組合などではなく、地元資本の書店を優先すること
2. 図書装備費が書店に過重な費用負担となっており、別費用とすること
3. 出版社又は取次との間で再販売価格維持契約を締結している書店との取引においては、図書類は定価での購入とすること
4. 図書館の雑誌等、納入の頻度について可能な範囲での対応とすること

図書館と書店は、
地域の知の拠点として、
地域の読書環境を醸成し、
郷土文化発展、
市民の生涯教育に寄添い、
その先に見える豊かなまちづくりに貢献する。

そのために、互いに手を結び協働していく。



御清聴ありがとうございました。